

福島高速第46号  
平成27年10月13日

公益社団法人宮城県トラック協会会長 殿

福島県警察高速道路交通警察隊長  
( 公 印 省 略 )

高速道路における重大交通事故防止対策の推進について

謹啓、秋冷の候、貴協会におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素から交通事故防止活動をはじめ警察行政各般にわたりまして、深い御理解と多大な御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、当県の高速道路における交通情勢であります。本年3月1日に常磐自動車道が全線開通したことから同路線の交通量は増加傾向となっており、同時に交通事故の発生も急増しております。交通死亡事故につきましても、昨年は7件(7名)中6件(6名)が東北自動車道における発生でしたが、本年は9月末現在において発生している5件(5名)のうち、3件(3名)が常磐自動車道における発生となっているなど、交通情勢は大きく様変わりしております。

常磐自動車道の利用者につきましても、本来仙台方面から関東方面への通行路線として東北自動車道を利用していたにもかかわらず、全線開通を理由として興味本位で常磐自動車道を利用するトラック運転手なども散見されます。

常磐自動車道の道路構造は、大部分の路線が片側一車線かつ簡易中央分離帯の構造であり、SA、PAと本線を繋ぐ道路(ランプウェイ)の形状も急カーブがあるなどの特徴があり、東北自動車道とは大きく異なっております。

貴協会におかれましては、このような情勢等をご認識いただき、特に常磐自動車道を利用する協会傘下の会員各位に対し

- 法定・指定速度の厳守、本線流出時の確実な減速など安全速度の厳守
- 早めの休憩による居眠り運転の防止
- 道路状況、気象状況等に応じた安全運転の徹底

等について、十分な教養や指導を徹底していただくなど、特段の御配意を賜りますようお願いを申し上げます。

なお、11月からの雪氷期を迎えるにあたり、更なる重大交通事故の続発防止を積極的に推進されますよう重ねてお願いを申し上げます。

敬 具

(担当者 福島県警察高速道路交通警察隊 024-543-0408 業電4656)